

# 講演会「不登校を考える」

## ～子どもが安心して学び育つ～

不登校は全国的に増えており、登米市でも約100人という状況になっています。NPO 法人東京シューレ学園長の奥地圭子氏のお話を聞き、不登校のお子さんが安心して学び育つために、どう支援していけばいいのかを、地域全体で考える機会にしたいと思います。



**日時**：10月26日（土）受付開始 12：30

◇ 講演会 午後1：00～2：30

◇ 懇談会 午後2：30～4：00

※懇談会は気仙沼の親の会などの親御さんも参加予定です。

**会場**：平筒沼 YOUYOU 館 ※無料駐車場あります。

登米市米山町字桜岡会待井582-1

参加費：500円

### 【特別講演】奥地 圭子 氏

【講師プロフィール】 1941年生まれ。1963年より22年間、東京・広島で公立小学校学校教員。わが子の登校拒否から深く学び、親の会「登校拒否を考える会」を始め、その活動の中から学校外の子どもの居場所・フリースクール「東京シューレ」を開設、2019年現在35年を迎えた。親の学び合いやフリースクール同士のつながり合い、全国不登校新聞社をNPOで立ち上げるなど、不登校支援について全国的な活動も展開している。市民発の法律作りにも精力的に取り組み、最近では、国や都の委員、区の委託事業を引き受けるなど、公的な活動にもかかわっている。

- 「NPO 法人東京シューレ」学園長・初代校長
- 「NPO 法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク」代表理事 など



#### ■主催「不登校を考える」講演会実行委員会

※お申込み・お問合せ先

「ほっとスペースわか」

TEL：090-9740-1326（佐藤）

MAIL：sato.kazue8@gmail.com

#### ほっとスペースわかとは・・・

不登校の子どもや家族を支える会です。2017年5月に設立し、みんなが安心して暮らせる地域社会をつくるために活動しています。活動内容は、月1回定例会・月2回子どもの居場所・月1回親の会を開催しています。



■共催：不登校を考える親の会「ひまわりの会」

：特定非営利活動法人「スマイルむさし」

■後援：宮城県教育委員会・登米市教育委員会

※このチラシは「みやぎ生協福祉活動助成金」の助成を受けて作成しています。

## ～「ほっとスペースわか」はこんな活動をしています～

### ●定例会

不登校に関する学びや情報交換、活動をすすめるための話し合いなどを行っています。  
地域の様々な個人・団体との連携をはかる場所ともなっています。  
迫にぎわいセンターにて毎月第4水曜日開催。

### ●親の会

不登校に悩みを持つ保護者の会です。  
普段、人には言えない不安や、一人で心に抱えている心配事などを、同じ悩みや経験を持つ方たちと分かち合うことのできる場所です。毎月1回開催。

### ●子どもの居場所

子どもたちがほっと安心できる雰囲気の中で、  
いろいろな自分を発見しながらいきいきと過ごせる居場所です。  
すずねハウス（米山町鈴根）で、毎月第2・第4土曜日に開催。  
豊里町の Goto ファームや東和町の古民家などで  
自然学習体験やイベントも行っていきます。



東和町古民家  
自然学習体験～裏山散策～

不登校の子ども一人ひとりが、  
地域の中で孤立せずに暮らしていけることを願っています。

◆ご興味がございましたら、一度お電話のうえお越しください。問い合わせ：090-9740-1326（佐藤）



卓球 ～スポーツを楽しむ～



ひとりの時間 ～自由創作に夢中～

### 【次回講演会予告】

2020年2月8日（土） 講演会「不登校・ひきこもりと女性をとりまく問題を考える」

講演会：午後1：00～2：30 座談会：午後2：30～4：00

会場：宝江ふれあいセンター

講師：小川真美氏（女性のためのとまり木・リカバリートレーニングセンター「しおり」施設長）

子どもが不登校やひきこもりで悩んでいる親御さんの中には、親御さん自身が生きづらさを抱えていたり、一人で子育てをしている親御さんが少なくない状況にあります。講演会では、小川真美さんをお呼びし、一人で悩みや不安を抱え孤立しない子育てを参加者の皆さんと一緒に考える機会にします。